

プレ斯顿カンピロバクター選択増菌培地

PRESTON CAMPYLOBACTER SELECTIVE ENRICHMENT BROTH

OXOID コード: CM0067

2

CULTURE MEDIA

◆ 組成 (培地1Lあたり)

ニュートリエントブイヨンNo.2 (CM67)

ペプトン	10.0	g
ラブ-レムコ末	10.0	g
塩化ナトリウム	5.0	g
pH	7.5±0.2		

カンピロバクター発育サプリメント (SR84)

1バイアルあたり : 500mL用

ピルビン酸ナトリウム	0.125	g
メタ重亜硫酸ナトリウム	0.125	g
硫酸鉄(水和塩)	0.125	g

プレ斯顿カンピロバクター選択サプリメント (SR117)

1バイアルあたり : 500mL用

ポリミキシン B	2,500	IU
リファンピシン	5.0	mg
トリメトブリム	5.0	mg
シクロヘキシミド	50.0	mg

◆ 方法

ニュートリエントブイヨンNo.2 (CM67)、カンピロバクター選択サプリメント (SR117)、溶血液を用いてプレ斯顿カンピロバクター選択増菌ブイヨンを調製する。

検査材料と選択増菌ブイヨンを良く混和し、好気条件下で42°C、24時間培養する。培養液をCCDA寒天培地もしくはカンピロバクター選択寒天培地（プレ斯顿処方）に塗抹する。

◆ 参考文献

- George H.A., Hoffman P.S., Kreig N.R. and Smibert R.M. (1979) Can. J. Microbiol. 25. 8-16.
- Bolton F.J., Coates D. and Hutchinson D.N. (1984) J. Appl. Bact. 56. 151-157.

◆ 調製方法

本品12.5gを475mLの精製水に懸濁し、沸騰するまで加熱して溶解する。121°Cで15分間、高圧蒸気滅菌し約50°Cに冷却する。

25mLのウマ溶血液、2mLのアセトン/滅菌精製水（1:1）で溶解したプレ斯顿カンピロバクター選択サプリメント (SR117) 1バイアルとカンピロバクター発育サプリメント (SR84) 1バイアルを無菌的に添加する。滅菌したねじ付容器に分注する。本培地は4°Cで7日間まで保存可能である。

◆ 用途・特徴

選択増菌法は過剰の汚染やあるいは菌数が少ないと示唆される検体や食品に推奨される。カンピロバクター発育サプリメント (SR84) を添加したGeorgeら¹⁾の処方によるカンピロバクター選択増菌ブイヨンは、培地が光や空気にさらされて生じることのある毒性化合物の生成を効果的に抑制する²⁾。